

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●池上昌弘調教師が400勝、小島茂之調教師が200勝を達成

2月28日(土)の2回中山1日・第7レースではスマイルミーティアが1着となり、同馬を管理する池上昌弘調教師(美浦)は、現役47人目となるJRA通算400勝(5078戦目)を達成しました。また第12レースではモンテネオが1着となり、同馬を管理する小島茂之調教師(美浦)は、現役107人目となるJRA通算200勝(2692戦目)を達成しました。

●ミルコ・デムーロ騎手がJRA免許取得後初勝利をあげる

3月1日(日)の1回阪神2日・第3レースではマイネルネーベルが1着となり、同馬に騎乗したミルコ・デムーロ騎手(栗東・フリー)は、JRA免許取得後初勝利(JRA通算355勝目)をあげました。なおデムーロ騎手は第11レースの阪急杯(GⅢ)でもダイワマッジョーレに騎乗して1着となり、「デビュー日のJRA重賞レース勝利」も達成しています。

●第1回小倉競馬リーディングジョッキーは藤岡康太騎手

3月1日(日)をもって1回小倉競馬が終了し、この開催で8勝・2着11回の成績を残した藤岡康太騎手(栗東・フリー)が、8勝・2着7回のD.バルジュール騎手を抑えて開催リーディングジョッキーとなりました。

●キャトルフィーユ、シルクフォーチュンの競走馬登録抹消

2014年の北海道新聞杯クイーンS(GⅢ)勝ち馬キャトルフィーユ(牝6歳/栗東・角居勝彦厩舎/JRA通算25戦4勝)、2012年のカペラS(GⅢ)などを勝ったシルクフォーチュン(牡9歳/栗東・藤沢則雄厩舎/JRA通算43戦8勝・地方3戦0勝)は、2月26日(木)付で競走馬登録を抹消されました。キャトルフィーユは北海道新ひだか町のケイアイファームで繁殖馬、シルクフォーチュンは北海道苫小牧市のノーザンホースパークで乗馬となる予定です。

●桜花賞馬シスタートウショウが死亡

3月3日(火)、シスタートウショウ(牝27歳)が繋養先である北海道新ひだか町のトウショウ牧場で老衰のため死亡しました。1990年デビューのシスタートウショウは、翌1991年の桜花賞(GⅠ)を制するなどJRA通算12戦4勝の成績を残して引退、繁殖入り。2007年以降は種付けをせず余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●アムールプリエがエンプレス杯(川崎)で重賞初制覇

第61回エンプレス杯(JpnⅡ、3月4日、川崎、2100^円)は、4番手から差を詰めた2番人気のアムールプリエ(浜中俊騎手、牝4歳、父スマートストライク)が、逃げる単勝1.3倍という圧倒的な支持を集めた昨年の覇者ワイルドフラッパーを直線半ばで捉えて3馬身突き放し、初の重賞制覇を果たしました。ケイティパローズが3着、3番人気のアクティビューティが4着に入り、JRA所属馬が上位を独占しています。

●来年のJBCは川崎競馬場で4年ぶり3度目の開催

第16回JBCは、2016年11月3日(祝・木)に川崎競馬場での開催が決定しました。JBCクラシックは2100^円、JBCスプリントは1400^円、JBCレディスクラシックは1600^円で実施されます。

●クリソライトらが出走、3月11日のダイオライト記念

第60回ダイオライト記念(JpnⅡ、3月11日、船橋、2400^円)は、クリソライトとサミットストーン(船橋)が双璧、以下アスカノロマン、シビルウォー、トウシンイーグルの順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●香港のデザインズオンローム、ドバイ・シーマクラシックへ

今年から国際GⅠの香港ゴールドC(芝2000^円)は3月1日にシャティン競馬場で行われ、J.モレイラ騎乗のデザインズオンローム(騾5歳、父ホーリーローマンエンペラー)が後方外から豪快に差し切り、国際GⅠ・3勝目(他にローカルGⅠ・2勝)。目下3連勝と絶好調でドバイ・シーマクラシックに向かいます。

●ニュージーランド・ダービーはモンゴリアンカーンが快勝

ニュージーランド・ダービー(GⅠ、芝2400^円)は2月28日にエラズリー競馬場で行われ、2番人気のモンゴリアンカーン(牡3歳、父ホーリーローマンエンペラー)が快勝し、7戦6勝としました。勝利騎手O.ボッソン。次走はオーストラリアン・ダービーの予定。

●ケンタッキー・ダービー第3次前売り~今回もフィールドが人気

ケンタッキー・ダービーの第3次前売りは2月27~3月1日まで全米で行われ、今回もフィールド(個別の23頭以外の全馬)が5.3倍で1番人気でした。個別の馬では米ベスト2歳牡のアメリカンフェイロア9.1倍、4戦4勝のドルトムント10.8倍の順。